

# ふくさき

議会だより

令和5年8月3日

兵庫県福崎町議会

第167号



6月定例会 ..... P2

令和5年度一般会計補正予算など議案20件を同意・可決

委員会報告 ..... P5

総務文教常任委員会・民生まちづくり常任委員会

一般質問 ..... P7

8人の議員が質問



体験農園（福田地区）

福崎小学校3年生がもちむぎの収穫体験をしました。  
2年生の秋に種まきをしたものです。

# 1億710万円増額の補正予算を可決

第509回定例会

6月定例会は6月2日に招集され、16日までの15日間の会期で開きました。今定例会では報告4件、令和5年度福崎町一般会計補正予算（第2号）についてなどの議案20件が提出され、慎重に審議を行いました。

審議の結果、いずれの議案についても原案のとおり同意・可決しました。

一般質問は6月14日、15日に行われ、8議員が町政全般にわたり質問しました。

## 全員賛成で同意・可決した議案等

	議案名	概要
人事	福崎町固定資産評価審査委員会委員の選任	山口省五氏、長谷川俊行氏を選任（再任）
	福崎町農業委員会委員の任命	委員12名の任命
	福崎町副町長の選任	近藤博之氏を選任（再任）
令和5年度補正予算	一般会計補正予算（第2号）	1億710万円増額（総額87億5650万円）
条例	福崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	地方税法施行令の一部改正に伴う後期高齢者支援金等課税分に係る課税限度額の引き上げ及び5割軽減、2割軽減に係る軽減判定所得の見直し
その他	工事請負契約（福崎小学校トイレ改修工事）	株式会社ハマダと7964万円で工事請負契約を締結
	工事請負契約（高岡小学校トイレ改修工事）	株式会社神名工務店姫路支店と7799万円で工事請負契約を締結
	工事請負契約（八千種小学校トイレ改修工事）	株式会社神名工務店姫路支店と8338万円で工事請負契約を締結
報告	令和4年度兵庫県町土地開発公社事業報告及び令和5年度事業計画	県内の12町で構成する「兵庫県町土地開発公社」の令和4年度事業及び令和5年度事業計画の報告
	令和4年度福崎町一般会計予算繰越明許費にかかる繰越計算書の報告	3億9958万円を翌年度へ繰り越し
	令和4年度福崎町工業用水道事業会計予算繰越計算書の報告	490万6000円を翌年度へ繰り越し
	令和4年度福崎町下水道事業会計予算繰越計算書の報告	1億3700万円を翌年度へ繰り越し

報告は質疑のみで討論・採決は行いません。

## 繰越計算書の報告

一般会計 繰越事業名	翌年度繰越額
集中管理車購入事業	258万円
情報システム標準化改修事業	320万円
農業生産コスト低減緊急対策事業	70万円
プレミアム付商品券事業	1000万円
道路維持改修事業	3400万円
社会資本整備総合交付金事業（道路新設改良）	3680万円
学校教育活動継続支援事業（小学校）	450万円
小学校施設長寿命化改良事業（トイレ改修）	3億600万円
学校教育活動継続支援事業（中学校）	180万円

工業用水道事業会計 繰越事業名	翌年度繰越額
固定資産購入事業（非常用発電機購入設置）	490万6千円

下水道事業 繰越事業名	翌年度繰越額
建設改良事業	1億3700万円



豆知識

### 繰越とは

経費の性質や予算成立後の何らかの理由で、その年度内に支出が終らない見込みがあるものについて、議会の議決を得て翌年度に限り繰り越して使用できるようにします。

福崎町副町長の選任(再任)に同意



近藤 博之氏(再任)

住所

福崎町西田原(北野)

任期

令和5年7月1日  
~ 4年間

福崎町固定資産評価審査委員会委員の選任(再任)に同意



山口 省五氏(再任)

住所

福崎町高岡(板坂)

任期

令和5年6月17日  
~ 3年間



長谷川 俊行氏(再任)

住所

福崎町西田原(北野)

任期

令和5年8月2日  
~ 3年間

福崎町農業委員会委員の任命に同意

任期 令和5年7月20日~3年間

高岡 俊一氏(吉田) 上阪 英仁氏(西光寺) 古田 基晴氏(大門) 柳田伸一郎氏(加治谷)  
前田 泰良氏(南大貫) 上田 隆敏氏(鍛冶屋) 山本 徳雄氏(新町) 牛尾 敏博氏(西治)  
山口 金丸氏(板坂) 尾崎 肇氏(田口) 植岡 洋子氏(馬田) 田中 初美氏(西光寺)

令和5年度 一般会計補正予算(第2号)

一般会計補正予算(第2号)は歳入歳出それぞれ1億710万円を追加し、補正後の予算総額を87億5650万円としました。

主な補正内容

項目	金額	内容
地域防災組織育成助成事業助成金	80万円	西大貫自主防災隊の防災用資機材の整備に対し助成
低所得世帯支援給付金事業	5700万円	物価高騰の影響が大きい低所得世帯に給付金を支給
一般備品購入費	1236万円	公立認定こども園4園登校園管理用タブレット端末等購入費(40台)
健康管理システム改修委託料	99万円	予防接種予診票データ連携機能の追加
体育館施設改修工事費	3300万円	町民第1体育館2階球技室の床張り替え等

物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金事業 5700万円増額

**目的:** エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者を支援するため、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、給付金を支給する

**対象者:** 基準日(令和5年6月1日)において福崎町の住民基本台帳に記録されている世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯の世帯主(住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯は除く)

**給付額:** 1世帯あたり3万円

**給付方法:** 課税情報を元に抽出した対象世帯の世帯主に確認書を送付し、返送があった者に給付世帯の中に令和5年1月2日以降、福崎町への転入者を含む世帯の世帯主(単身世帯を含む)については申請に基づき給付

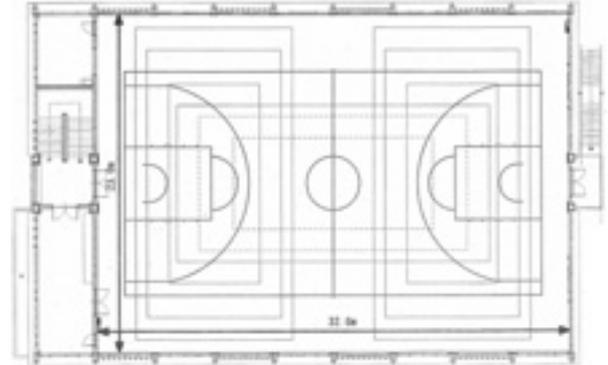
**申請期限:** 令和5年10月31日(火)

## 町民第1体育館施設改修

3300万円増額

第1体育館2階球技室の床を張り替えます。スポーツ振興くじ助成金1579万円が充当されます。

工事内容	数量
床フローリング撤去及び更新	736㎡
床フローリングウレタン塗装	736㎡
コートライン(バスケットボール全面)	1面
コートライン(バレーボール)	2面
コートライン(パドミントン)	2面
ラインポイント(バレーボール全面)	
バレーボール支柱基礎撤去及び更新	6か所



第1体育館2階平面図

30万円から200万円までの定額で、実費に対して助成されます。

企画財政課長

問 助成の金額は。

毎年区長会総会で要望を聞いています。複数の自治会が応募された場合は抽選になります。

企画財政課長

問 地域防災組織育成助成金はどのように募集されるのか。

この助成金は必ずあたるものではありませんが、助成金のメニューに屋内空調設備の整備もありますので今後検討します。

企画財政課長

問 スポーツ振興くじ助成金の次の予定は。これからは空調設備が必要では。

## 福崎町国民健康保険税条例の一部改正

上位法令の改正により、後期高齢者支援金等課税分の課税限度額を20万円から22万円に引き上げるとともに、軽減判定所得を見直すことで5割軽減や2割軽減の対象となる世帯を拡充します。

## 1. 課税限度額

課税限度額	区分	改正前	改正後	増減
	基礎課税額	65万円	65万円	増減なし
	後期高齢者支援金等課税額	20万円	22万円	2万円増額
	介護納付金課税額	17万円	17万円	増減なし

介護納付金課税額の対象は40歳以上65歳未満の被保険者

## 2. 軽減判定所得

軽減区分	改正前	改正後
7割軽減	基礎控除額43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	基礎控除額43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)
5割軽減	基礎控除額43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) + 28.5万円 × 被保険者数	基礎控除額43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) + <u>29万円</u> × 被保険者数
2割軽減	基礎控除額43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) + 52万円 × 被保険者数	基礎控除額43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) + <u>53.5万円</u> × 被保険者数

軽減は応益割(均等割・平均割)の軽減割合

被保険者数及び給与所得者等の数には、特定同一世帯所属者(同じ世帯の中で国民健康保険の被保険者から後期高齢者医療の被保険者に移行した者)を含む。

給与所得者等とは、給与所得者(給与収入が55万円を超える方)と公的年金等の支給を受ける方(65歳未満:公的年金等の収入が60万円を超える方、65歳以上:公的年金等の収入が110万円を超える方)。ただし、公的年金等に係る特別控除(15万円)後は、110万円を125万円に読み替える。

# 兵庫県町土地開発公社解散

兵庫県町土地開発公社は、公有地の拡大の推進に関する法律の規定に基づき昭和48年4月に設立されて以来、公共事業用地の先行取得を行い、秩序ある都市基盤整備と公共の福祉の増進に多大な貢献をしてきました。

令和元年に全ての土地の処分が終了し、公共施設等の整備が一段落したことや、地価下落が続く中、先行取得の必要性が極めて低くなって

いること、また、全国的な傾向として、土地開発公社の存廃を含めた抜本的改革が推進されてきている状況等を踏まえ、兵庫県町土地開発公社検討委員会において今後のあり方について検討を行い、令和5年2月に開催された兵庫県町土地開発公社理事会において、理事全員の同意により兵庫県町土地開発公社を解散することが決定したと報告がありました。

## 今後のスケジュール

- 令和5年6月 令和4年度決算報告議案上程
- 9月 公社解散についての議案上程 議決後、議決書を公社へ送付
- 令和6年1月 県からの解散の認可が下りる
- 3月 残余財産の確定
- 5月 清算監査
- 6月 清算終了登記後県へ清算終了届出

## 遠野市児童交流事業（第4回「岩手県遠野市と福崎町の児童交流」）

福崎町と遠野市は柳田國男先生ゆかりの地という結びつきから平成26年8月23日に友好都市共同宣言の調印を行い、文化・教育・観光など交流の幅を広げています。

昨年度に続き、今年度も実施予定と報告がありました。

**対象児童** 町内小学校6年生15人

**日 程** 8月27日(日)～29日(火) 2泊3日

**交流概要(予定)** 児童交流

『遠野物語』に関係のある場所の見学等

防災センター等東日本大震災のときの記録等見学

遠野の自然・文化・暮らしの体験

## 地域文化財総合活用推進事業応募状況

各自治会及び保存会に周知していた伝統文化継承基盤整備について、後継者養成で2団体、用具等の整備で9団体から申請があり、文化遺産活性化実行委員会で配分額を決定したと報告がありました。

2次募集分の配分額は通知が届き次第各自治会、保存会にお知らせされます。

伝統文化継承 基盤整備	要望総事業費 (円)	採択補助金配分額 (円)	補助率 (%)
後継者養成	643,700	326,000	50.64
用具等整備	16,345,360	7,949,000	50.00
合計	16,989,060	8,275,000	50.03

### 総務文教常任委員会

委員 長 吉 高 平 記  
副委員 長 石 川 治  
委員 河 嶋 重一郎  
委員 城 谷 英 之  
委員 富 田 昭 市  
委員 松 岡 秀 人  
委員 三 輪 一 朝

# 大人の居場所づくり事業

令和5年度からの新規事業として実施しており、4月は8回開催し延べ28名の参加があったと報告がありました。大人のひきこもりは全国でも課題となっており、8050問題ともいわれています。今後も引き続き、大人のひきこもりの課題に取り組んでいくとのことです。

## 事業の目的

ひきこもり状態にある者等の社会参加の第一歩の場となる「大人の居場所」を開設し、その人達が安心して過ごすことができる居場所を提供する。

また、社会参加と関連が深い就労に関する課題に対し、相談員による相談や、次の段階（就労支援作業所等）へのつなぎなどの支援を行う機会を提供する。

**実施期間**：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

**事業内容**：居場所の参加者が安心して過ごすことができる「大人の居場所」。居場所の名称はこころの居場所「しんしゅ」。

**開設日**：毎週火曜日・水曜日（祝日除く）、年間で100回を上限

**開設時間**：午前10時から12時

**実施場所**：山田文庫

**問い合わせ先**：福崎町障がい者基幹相談支援センター（福崎町役場 福祉課内）

**豆知識** **8050問題とは**  
 80代の親が50代のひきこもりの子どもの面倒を見ているという問題です。こうした親子が社会的に孤立し、生活が立ち行かなくなる深刻なケースが生じています。

## 現地視察(株式会社ファインテック)

福崎工業団地進出企業の株式会社ファインテック（産業用刃物製造）が6月8日から操業を開始すると報告があり、現地視察を行いました。施設や製造している刃物などについて説明を受けました。



## 子宮頸がん9価ワクチン公費負担へ

4月から9価ワクチンを定期接種として受けることができるようになったと報告がありました。接種の機会を逃した方のキャッチアップ接種も対象になります。

**キャッチアップ対象**：平成9年4月2日から平成19年4月1日生まれの女子

1回目接種年齢	接種回数	接種間隔		
		0か月	2か月	6か月
12歳以上15歳未満	2回	1回目	-	2回目
15歳以上	3回	1回目	2回目	3回目

## プレミアム付商品券

プレミアム付商品券事業の実施について下記のとおり実施すると報告がありました。

商品券の額1冊12,000円（千円券×12枚）を1万円で購入（1人につき3冊まで）

**利用可能店舗**：町内の店舗で「福崎町中小商業者応援券」加盟店

**利用期間**：令和5年10月31日まで

民生活づくり常任委員会

委員長	小林	博
副委員長	牛尾	雅一
委員	植岡	茂和
委員	宇崎	壽幸
委員	大塚	記美代
委員	竹本	繁夫
委員	前川	裕量

# ここが聞きたい!

## 一般質問

# 8人の議員が町政を問う!

「一般質問」は公の場である議会で行政全般について町長の考え方や町政を質し、議員自らも政策提言を行い政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は町長に事前に質問内容を通告します。議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし「議会だより」に掲載しています。

各議員の一般質問のページは字数に制限があるため抜粋されています。  
一般質問の詳細な様子はQRコードを読み取ってご覧ください。

### 通告の内容

城谷英之 8ページ	町長の行政取り組みについて 消防行政について 八千種の地域活性化について	竹本繁夫 13ページ	物価高騰の支援対策について 少子高齢化対策について 新型コロナ対策について
植岡茂和 9ページ	農業について 防災対策について 都市計画道路について	三輪一朝 14ページ	尾崎町政二期目における子育て支援策について 尾崎町政二期目における「市街化調整区域も元気に」について
牛尾雅一 10ページ	学校教育について		
大塚記美代 11ページ	児童館について 農業の今後について 福崎町の町民の健康増進対策についてどう評価するのか	小林博 15ページ	高齢者対策について 農林業施策について 安全な町づくりについて 教育施策について 信頼と住民参加の町づくりについて
石川治 12ページ	町道の白線引き直しについて 小中学校運動場の安全点検について GIGAスクール用タブレットの故障について		

# 県道中寺北条線の拡幅は

路肩を拡幅するなど、部分的な改善対策を実施します



城谷 英之

**問** 中播消防署の建て替えが発表されたが、中播消防署建設についてどこまで進んでいるのか。今後の建設予定はどの様になっているか。

**住民生活課長**

本署及び北部出張所の建て替え候補地選定について、取りまとめはありますが、北部出張所が市川町から移転することで市川町内に反対の意見があり、議会などの調整を現在行っています。

が必要で、福崎町負担が約690万円になります。

**問** 検討委員会の中で市川町が反対したからで済ませるのではなく、福崎の思いを言って頂きたい。市川町から批判されてもしかたがない。福崎町は、福崎町の血税を守るべきだと思ふ。建設が遅れた分市川町が690万円払ってくれるのか。

**副町長**

3町足並みそろえて、建て替えの議論をしています。たまたまこのたびは市川町の議会の中で一部の議員さんが反対され遅れています。が、この金額を市川町に負担を求める事は難しいと思っています。

**問** 県道中寺北条線、ここ何年か防草シート、路肩拡幅、カーブ等で

**住民生活課長**

全体で1500万円

の木の伐採をしていたが、事故も非常に少なくなってきた。県道中寺北条線の拡幅等について社会基盤プログラムでの要望はして頂いているのか。

**技監**

中寺北条線の拡幅につきましては、令和4年6月27日に尾崎町長、城谷前議長、上野県議会議員、萩原前姫路市議会議長、西村加西市長同席のもと姫路土木事務所長に要望書を提出しています。

現在、社会基盤整備プログラムの改定中で令和6年3月にでき上がる予定ですが、そのプログラムの掲載の有無にかかわらず、側溝を蓋かけし、路肩を拡幅するなど、部分的な改善対策を実施していただけると聞いています。

**問** 春日山の整備計画はどのようになっていくのか。

**地域振興課長**

春日山、そして後藤又兵衛ゆかりの山城跡を観光資源として再構築し誘客しようと地元ボランティアのみならず観光整備に取り組んでいます。令和2年度に防護柵、令和3年度に太陽光LED照明、令和4年度に山頂周辺



整備された小飯盛山山頂（春日山）

の雑木伐採などを実施し、環境整備を実施しています。本年度に入り、山上に望遠鏡の設置、周辺に案内看板の設置を行いました。また、県事業の携帯アプリ「中播磨の山城へGO」の中で3Dイメージ化で紹介、山城愛好者にも登ってもらおうと計画しています。これらが完成した時点で観光イベントを計画しています。



植岡 茂和

# もち麦振興に対する町長の考えは

もち麦の振興は、町の責務だと思っています



田んぼに入ったボールを拾う農業者

**問** もち麦振興に対する町長の考えをお聞きたい。

**町長**

福崎町の特産物といえはもち麦です。長い年月をかけ、多くの関係者の努力によって育てられたもち麦の振興は町の責務だと思っています。

**問** 福崎西中学校横のもち麦の田んぼに野球ボールが多数入っている。対応をしていただきたい。

**学校教育課長**

フェンスやネットについては、状況を見ながら対応していきたいと考えています。

## 熱中症対策について

**問** 浄化センター横の公園、スケートボード場の熱中症対策に防災倉庫のテントを使用できないか。

**上下水道課長**

公園につきましては、日よけか東屋を今年度中に増設をしたいと思っています。

**社会教育課長**

シエルターなどの設置を検討したいと考えています。

**問** スケートボード場に照明をつけることはできないか。

**社会教育課長**

スケートボード場は日没までの利用を想定しており、照明器具の設置は現時点では計画していません。

**問** 夜に練習をする場所がなく、街灯のある場所で一生涯懸命に頑張っている姿をみかける。照明設置を前向きに考えられないか。

**社会教育課長**

多額の費用がかかりますし、管理方法についても考えておく必要があり、近隣施設をみて研究していきたいと思っています。

## 都市計画道路について

**問** 全体的な将来像について、町長が言われた新たな住宅建設や商店の進出などに対し、

どのような支援策、対応策があるか。

**まちづくり課長**

駅周辺地域と同様の近隣商業地域への変更を予定しています。これにより比較的大規模な店舗や、場合によってはホテルなどの建築も可能となるので、活性化に繋がっていくのではないかと期待しています。

**問** 町道福崎駅田原線の新設に伴う横断歩道の設置や既設交差点部の通行規制についてなど、地元区からの要望についての対応はどうなっているのか。

**まちづくり課長**

福崎駅田原線の供用開始後については、地元区として活性化の期待もあるが不安も残る。横断歩道の設置などの安全面への対策もひとつであるが、道路の開通により区内が分断される。道路の開通により地元区として活性化を求めるが、町として何か提案できないか。

まちづくり課長  
公安委員会との協議を伴う要望ですので、説明会で出された意向に沿った形で改善の要望を行うこととしています。

**まちづくり課長**

道路整備による地元の活性化は、沿道利用ではないかと考えます。用途の変更により、大型商業施設などの誘致対応を行うことを考えています。その他には、商業や観光など様々な面から地区と行政が一緒になって考え、取り組みたいと思っています。

# アメリカ発の対話型AI「チャットGPT」の 学校教育や役場業務の活用について



牛尾 雅一

文科省、県教委の通知・指針を参考に取り組みます



**問** 最近ではAIの進化が目覚しく、アメリカ発の対話型「チャットGPT」が話題である。「大きな可能性を感じる一方で、無防備に導入すると劇薬となつてシヨクク反応を引き起こしかねない」また「学校の教育現場で適正な活用の場合を留意して、適切に使う力を身につけさせる事が大切ではないか」との意見がある。永岡文部科学大臣は「子どもたちの創造性への影響などについてリスクの整理がある一方、学習指導要領では、学習の基盤として情報活用能力を位置づけている。生成AIをどのように使いこなす、また自分の考えを形成するために生かすといった視点も重要だ」とも言われている。今、全世界的に注目を浴びている文明の利器「チャットGPT」の学校

教育や役場業務での活用は。  
**教育長** 子ども達の発達段階にあたる小・中学校の時期は文章力・想像力を育む時であり、現時点では学校教育において積極的に進めるべきではないと考えますが、文科省、県教委の通知・指針を参考に取り組みます。  
**企画財政課長** 兵庫県はプロジェクトチームを立ち上げ活用策を検討されています。役場業務の効率化や住民サービスの向上に有効かどうか、利用上リスクがないかなど研究をしていきます。

## 学童保育

**問** 高岡小学校及び八千種小学校区には学童

保育施設がなく、放課後にバスで福崎小、田原小へ児童を送迎している。地元校区にあると安心感があり、移動時間がなくなるので時間を有効に活用でき、また交通事故のリスクも減らせる。今日、八千種地区においても若い共稼世帯が増えており、保護者の方から学童保育施設の要望があるが。

**学校教育課長** 八千種小学校区においては、世帯アンケート調査を実施したところ、約半分の方が校内に学童保育園があれば利用したいとのことですので、まず夏休み中に小学校1階の1教室を利用して試験的に開設します。試験的開設後は利用状況を注視し、本格開設するのか判断します。

**不登校及び中学校部活動の地域移行について**  
**問** 不登校生徒の近年の推移は。



**学校教育課長** 令和2年度は小学校で14人、中学校で25人、令和3年度は小学校で13人、中学校で29人、令和4年度は小学校で14人、中学校で32人です。

状態を一番よく、また早く解かる立場におられると考える。現在は多くの先生が部活動の顧問をされているが、土・日曜日の部活動の地域移行が実現すると部活動に割いていた時間を授業の準備や生徒ひとりひとりと向き合う時間に充てられる。生徒にとつても先生にとつてもよい相乗効果が生まれる。またこの事は不登校生徒の減にもつながると考えるので、段階的にでもいち早い導入を求めます。  
**学校教育課長** 令和5年度から令和7年度の3年間で進める予定ですが、教師の負担軽減を図るため、今後福崎町部活動検討委員会で協議し、段階的に導入していきたいと考えています。



大塚 記美代

# 福崎町にはなぜ児童館がないのか



児童館設置の機運が高まらず、設置されていません

**問** 福崎町にはなぜ児童館がないのか。

**社会教育課長**

児童館は、児童福祉法に定められた児童厚生施設で、主に大都市で鍵っ子対策として発達したものとされています。ただ、福崎町では児童館設置の機運というのが大都市のように高まらなかったため、児童館が設置されなかったのではないかと考えています。

**問** 町内に多くある空き家を改装して児童館にするという提案についてはどうか。

**社会教育課長**

古民家、空き家の児童館活用はひとつの方法ではあると思います。ただ、小型児童館と言われる小規模な施設でも217・6平米以上の面積と集会室や遊戯室、図書室の部屋が必要となりますので、古民家、空き家を利用する場合には当然それらの基準を満たす必要があるということとなります。

**問** 福崎町には児童館に似た施設として山田文庫を利用している児童は多い。しかし山田文庫は田原地区以外の地区の子どもが通うには難しいと思う。

**社会教育課長**

山田文庫さんには地域の児童生徒が集える居場所づくりをしていただいております。

## 農業の今後について

**問** 集落営農が進んでいる一方、農業の規模格差が広がっているように思う。この問題は各集落、各自治会に任せるということか。

**農林振興課長**

農道、水路の維持管理や施設の点検等の活動に対する農地維持支払交付金、水路、農道等の施設の軽微な補修、

農村環境保全活動、施設の長寿命化のために活動する資源向上支払交付金があり、いずれも農地の面積に応じ、所定の活動を行えば交付金を支払う制度があります。

また、農業生産条件の不利な中山間地域等においては、集落等を単位に農用地を維持管理していくための取組協定を締結し、それに従って農業生産活動等を行う場合には、これ

も面積に応じ一定額が公正交付されます。

農地の借り手、担い手が見つけれずまた集約化等もできなかった農地については耕作放棄地となつてしまします。荒廃農地ができる限り少なくなるよう、今年度からの地域計画の策定の中で農地の活用等について地域全体で話し合いをしていただきたいと思っております。

## 福崎町の町民の健康増進対策は

**問** 福崎町の健康増進事業はこのままか。

**ほけん年金課長**

5年度から全ての町民を対象に、毎日のラジオ体操を推奨しています。健康づくりの実践につながるような事業を展開していきたいと考えています。



獣害のため耕作されない田んぼ

# 町道の白線引き直しについて



令和5年度も400万円の予算措置をしており、今後も毎年計画的に塗り替え工事を実施していきたいと考えています



石川 治

**問** 兵庫県が、維持管理する県道と一部国道において中央線や路側帯の白線延べ3000kmを5年間で引き直しという記事があった。町道においても、県と同様に白線を早急に引き直す必要があると思うが、どのように対応されるのか。中央線や路側帯の白線の区画線を引く基準はあるのか。

**まちづくり課長**

区画線は、道路法により道路の構造安全、交通の安全と円滑を図るために、道路管理者が設けなければならないとされています。その設置基準については道路標識令により定められ、新たに白線を引く場合には県の公安委員会との協議の上、決定をしています。明確に道路幅が何m以上であれば白線を引くとい

うのはありません。  
**問** 町道全体の調査を行い、緊急性の高い箇所から順次白線を引き直すという計画を策定すべきではないのか。

**まちづくり課長**

現在、町道の1・2級路線においては中央線が12・7km、外側線は96・6kmが設置されています。令和3年度末に目視で確認したところ、消えているもしくは消えかかっている部分としては中央線が5km、外側線が49・6kmについて塗り替えが必要であるという判断をしています。令和4年度も予算措置をして大貫山田線、八反田八千種線、東大貫溝口線において2200mの塗り替え工事を実施しました。令和5年度においても400万円の予算措置をしており、



白線が消えている町道（岩尾神社前）

大門鍛冶屋線などにおいて塗り替え工事を予定しています。今後も毎年度予算措置を行い、計画的に塗り替え工事を実施していきたいと考えています。

## GIGAスクール用タブレットの故障について

**問** GIGAスクール構想の実現で導入した児童生徒1人1台のタブレットChromebook

が令和2年度の導入から3年目となっている。端末の故障は避けられず、学校と教育委員会が連携のうえで対応されていると思うが、「突然電源が入らなくなつた」「電源ランプはつた」「画面はつかない」といった端末が当然出てくると思う。購入契約時の端末の故障についての保証はどこまであるのか。

**学校教育課長**

端末購入時の契約としては1年間の製品補償の範囲内で、故意ではない部分についての不具合に対応をしていただきました。実際のところ15台ほどありましたが、画面に線が入る、エンターキーが使えないとか、導入時からあったと思われるものについては無償で対応していただきました。よくあるのが、鉛筆を

挟み込んで閉じてしまったりディスプレイが損傷したなどですが、そのような場合の製品を交換する保守には入っていません。予備機を貸し出すことにしていますので、それを充てて対応している状況であり、そういうことにより、詳しいICT支援員によりかなり解決した例も多いです。

**問** 1年間の保証期間中の人為的以外の故障について修理は無償となっていたのか。

**学校教育課長**

人為的以外の故障については1年間無償ということに対応いただきました。





竹本 繁夫

# 大型の複合遊具施設を川東にも必要と考えるが

福崎町はコンパクトな町であるので



さるびあ公園の大型複合遊具

**問** 土、日曜日になり、ますます多くの子ども達と大人の人が複合遊具の公園に来ておられる。川東にもこのような大型の複合施設が必要と考えるがどうか。

まちづくり課長

各校区毎に施設があれば便利と思いますが、複合施設建設は建設・維持していくにも多大な費用が必要となるため考えていません。福崎町は比較的コンパクト

な町です。現在の施設での活用をお願いしたいと思っています。

## 少子高齢化対策について

**問** 婚姻数と出生数も年々減っている。「ひようご出会いサポートセンター」などを通じた出会いの場づくりなどを紹介し、申込者が増えるよう広報等に掲載してはどうか。

町も事業を行っていましたが、うまく運営ができませんでした。兵庫県のような広域で行う方が参加しやすいと思いますので、広報などに掲載していきたいと思っています。

町長

**問** 国で閣議決定された「こども未来戦略方針」の中の一つで、児童手当の拡充を来年10月から給付期間は高校生まで延ばして、第3子以降の給付額も3万円にしていくというインパクトある発表でした。町独自の子育て支援施策として、出生時にオムツ限定商品券の配布事業、小中学校の入学時に祝い商品券を配布するなどの取り組みを行っては。

ほけん年金課長

町としてどのような施策ができるのか見極

めていきたいと思えます。

## 物価高騰対策は

**問** 物価高騰の支援として、給食費値上がり分は保護者負担なしで対応する。また住民税非課税世帯支援給付金事業で給付額3万円を補正予算化されている。他町でもいろいろ工夫された支援策を打ち出されている。そこで、給食材料費は昨年と比べてどの程度の値上がりか。

学校教育課長

542万円を見込んでいます。

**問** 資材、肥料の高騰の影響で生産ができなくなったり、給食材料が納入できなくなった業者はあるか。

学校教育課長  
そのような業者はありません。

## 新型コロナウイルス感染予防対策は

**問** 感染者は人によって重症化する人や後遺症がひどい人もあり、たいへん不安と思う。町のホームページでいろいろ相談を想定し、住民が安心できるように項目を分かりやすく掲載してはどうか。

ほけん年金課長

発熱などの症状がある人はかかりつけ医などに相談し、指示に従って受診していただきたいことや、後遺症などについても厚生労働省や県のホームページでも周知されており、町ホームページからもリンクしています。

# 人口減少・少子高齢化のため3年以内の 学校給食費の段階的無償化を求めたい



厳しい財政状況のため、国による学校給食費無償化の補助制度新設の動向を見ながら、財源を含めて検討することになります



三輪 一朝

**問** 尾崎町政が二期目を迎えた。

本年4月にあつた町長選における尾崎町長の討議ピラには、「大きな課題は少子高齢・人口減少」とあり、その策のひとつに「子育て支援」にかかる「学校給食費の段階的な無償化」の記載がある。

このピラは財政的裏付け、数値目標などの情報の無いマニフェストであり、新たな任期4年間の政治公約と考える。

福崎町の市街化調整区域では、少子高齢化が加速的に進展しており、すでに準限界集落に分類される集落が7集落も存在している。子育て世代の町民は学校給食費の段階的無償化に対する期待は小さくない。

子育て支援策は多種あつて、福崎町においても多くの施策を実施

中である。そのなかで、現時点で未実施である学校給食費に視点をあてたのはなぜか。



**町長**

福崎町では高校生までの医療費無料化を実施しました。

引き続き、子育て支援は必要であり、子育て世帯が望んでいる新たな子育て支援策は学校給食費の無償化と考えています。

**問** 学校給食費の段階的な無償化は幼児園、

小学校、中学校における完全無償化を視野に入れた上での段階的な無償化なのか。

**町長**

完全無償化には永久的で大きい財源が必要ですので、一挙に実施は無理のため、段階的にでも実施したいと考えています。

**問** 学校給食費の完全無償化により見込まれる年間歳出額は。

**学校教育課長**

最近の物価上昇分を含み、年間約9740万円です。

内訳は認定こども園で約1650万円、小学校で約5160万円、中学校で2930万円です。

**問** 少子高齢・人口減少が大きな課題であるため、段階的、完全無償

化には短期間の実施が望ましい。より効果的であろう3年以内の実施を求めたいがどうか。

**企画財政課長**

財政調整基金を令和4年度に1億3千万円取り崩し、令和5年度に4億2千万円取り崩す予算編成とするなど、厳しい財政状況です。実施時期については、国の動向を見ながら、財源を含めて検討することになります。

**問** 国による学校給食費無償化の補助制度新設に先行しての学校給食費無償化の段階的実施はあり得るのか。

**町長**

加西市をはじめとした、ふるさと納税により自主財源が増加した自治体は学校給食費無償化を進めています。

福崎町も一所懸命に知恵を出して、ふるさと納税、工業団地造成企業誘致による税収増加、行財政改革などにより財源を生み出した

と考えています。

**財政調整基金**

年度間の財源不足に備えるため、財源に余裕のある年度に積み立てを行い、財源が不足する年度に取り崩し活用する基金





小林 博

# 補聴器購入費助成など 高齢者の社会参加策を

県や実施市町を参考に取組んでいきます



**問** 高齢者の生活は厳しくなっている。介護保険の次期計画は保険料・費用負担額など町は可能な限り抑えよう求める。

**福祉課長** 国の情報を待ち、二丁調査、サービスマ見込みを行い、保険料算定を行います。

**問** 高齢者の社会参加をどう考えているか。

**福祉課長** 社会の潤い、高齢者の気持ちの充実、介護予防にも繋がると考えています。

**問** 自治体による補聴器補助が広がっている。早急な実施を求める。

**福祉課長** 補聴器は認知症等の予防にもなると認識しています。県下で8市

町が実施しています。県のアンケート調査結果を確認し考えたいと思っています。

**問** 福崎町も高齢化率は約30%、自主的な施策が必要と考える。

**町長** 県の調査とともに実施市町にも聞き、進めていけたらと思います。

## 農林業振興

**問** 農林業の役割は。

**農林振興課長** 生活を支える様々なものを生み出し、環境保全や洪水防止など命と暮らしを支えるものと認識しています。

**問** 令和4年度の産地交付金が予定より大幅な減額(10a当たり)となった。農業者の意欲を削ぐことになる。対応はできないか。

**農林振興課長** この制度は交付枠が決まっており実施の中で変化します。

**副町長** それぞれの事業の中で検討していきたいと思っています。

**問** 農地の荒廃の状況把握と対策をお聞きたい。

**農林振興課長** パトロールを実施し、管理について所有者の意向調査をしています。

**問** 市街化区域内農地は環境や災害対策上から農地保護の施策は。

**農林振興課長** 環境や災害対策上の意義は高いものだと理解しています。

## 安全な町づくり

営農継続に必要な水路等施設の改修等にかかり、町単独土地改良事業などにて支援しています。

**問** 空家対策で市川町では撤去・利活用等の施策がある。本町の施策は。

**まちづくり課長** 空家対策計画を策定し令和6年度から実施したいと思っています。

**問** 大雨・台風を前に対策は早い実施を求める。

**総務課長** 早い段階から関係課により調整し対応しています。

**問** 県道甘地福崎線整備事業の報告を求める。

## 信頼と住民参加

**技監** 取得済み用地の工事はまもなく着手、用地の無償提供を受ける協定の企業とは交渉中です。

**問** 高橋の不法投棄の件は行政の姿勢が問われる。町長の回答を求める。

**町長** 権限は県ですが町としても一生懸命取り組んでいきます。

**問** 板坂の廃棄自動車問題の進行は。

**まちづくり課長** 毅然とした姿勢が必要と考えています。弁護士や福崎財産区と協議を進めています。



6月17日 子ども会球技大会（福崎小学校グラウンド）



やまもも（撮影：高原寿子氏）



7月1日 図書館たなばた会



7月8日 三木家de風鈴づくり  
8月27日(日)まで展示中です

次の定例会は **9月8日** 開会予定

### 議会広報常任委員会

委員長	植岡茂和
副委員長	大塚記美代
委員	石川治
委員	牛尾雅一
委員	河嶋重一郎
委員	松岡秀人

ふくさき議会だより第167号  
令和5年8月3日 発行

発行/兵庫県福崎町議会  
編集/議会広報常任委員会

### 編集後記

七ツクニランタンは、急きよ中止で残念でしたが、ライトアップされたガジロウを、たくさんの方が応援に来てくれました。山桃忌や福崎夏まつり、地域の盆踊りも戻ってきました。

しかし、コロナの第9波が忍び寄ってきています。栄養・運動・休息を十分にとって楽しい夏に備えましょう。

わたくし事ですが、柳田國男検定を受けます。今年は、上級にチャレンジします。  
(大塚記美代)



福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ  
〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1  
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342  
ホームページ：<http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp>

福崎町議会

検索 で検索できます。